

次号予告 8 Visual Dermatology

2026 August Vol.25 No.8

特集

基幹病院で学ぶ 皮膚外科の妙技まるごと一冊!

責任編集：伊藤 周作（日立総合病院皮膚科）

▶ 総論

基幹病院で必要な皮膚外科手技の学び方、臨み方、落とし穴

伊藤 周作

▶ Part 1. 小手術のイロハ

デザインの原則と注意すべき解剖（神経）

中村 貴之

縫合の基本とコツ

芳賀 貴裕

粉瘤の手術

石井 貴之

脂肪腫の手術

角 総一郎 ほか

色素性母斑の手術

レバヴー アンドレ

全層植皮、分層植皮、Thiersch植皮

岩澤 うつぎ

はじめての皮弁

結城 明彦

皮膚生検、筋生検、リンパ節生検

木村 亜里紗

▶ Part 2. 出血を上手にコントロールしよう

出血させない工夫・対処法

中村 泰大

止血の仕方

鹿見山 浩

電気メス、サージトロンの原理と使いどころ

柴田 真一

抗凝固薬・抗血小板薬への対応

須山 孝雪

▶ Part 3. 皮膚外科的処置を要するその他の疾患

壊死性軟部組織感染症

盛山 吉弘

小外傷（動物咬傷）

八代 浩

皮下異物

本田 理恵

皮下血腫（deep dissecting hematomaなど）への対応

中島 理子 ほか

熱傷治療のトピックス

盛山 吉弘

基幹病院での皮膚外科指導

石井 貴之

子供や高齢者、認知症患者の局麻手術

伊藤 周作

手術のコスト

田村 敦志

連載

● Your Diagnosis ! 6月号の解答

柴山 理紗 ほか

● Your Diagnosis ? 8月号の設問

中田 宏祐

● 即答組織診断!

常深 祐一郎

● Photo Essay, ダーモの森 ほか

※敬称略 ※都合によりタイトル・執筆者・内容・掲載順序は変更になる場合があります。

出版社より

◆2026年7月号をお届けします。「ダーマコスメ」特集はいかがでしたでしょうか？野村有子先生がこの素晴らしい特集テーマを企画するにあたって本誌を選んでくださったことに感謝し、また本特集中の表現について土日にもかかわらず議論いただいた編集委員の先生方、入稿当日ギリギリまでお付き合いくださいましたご執筆の先生方およびメーカーのご担当者の方々には厚く御礼申し上げます。本特集は前担当Sが情熱をもって取り組んでいた企画でしたので、その情熱が再現できていたら嬉しく思います。本特集が読者の先生方のお役に立てれば幸いです。

◆さて、Visual Dermatologyで化粧品の特集号を行うのは実は2度目です。最初に行った特集は2006年5月号（20年前！）で「化粧の知識と使い方—皮膚科医のknow-how」と題して資生堂の長沼雅子先生に編集をお願いしたものでした。当時は皮膚科以外の先生に特集の編集をお願いすることは珍しく、かなりご好評をいただきました。今読み返してもほとんど古びておらず、もしまだバックナンバーを持っていらいっしょの先生方はぜひ読み返してみてくださいと、皮膚科に必要な化粧品の知識がさらに補完されるのではないかと思います。（U）

Visual Dermatology 編集協力者

編集委員は p.576 参照

宇原 久（札幌医科大学皮膚科）
 山崎 研志（中央区・ALOOP CLINIC&LAB）
 仲 弥（川越市・仲皮フ科クリニック）
 出光 俊郎（上尾中央総合病院皮膚科）
 石河 晃（東邦大学医学部皮膚科）
 大久保 ゆかり（東京医科大学皮膚科）
 梅林 芳弘（東京医科大学八王子医療センター皮膚科）
 大山 学（杏林大学医学部皮膚科）
 佐藤 俊次（杉並区・さとう皮膚科）
 馬場 直子（神奈川県立こども医療センター皮膚科）
 八田 尚人（富山県立中央病院皮膚科）
 竹之内 辰也（新潟県立がんセンター新潟病院皮膚科）

渡辺 大輔（愛知医科大学皮膚科）
 小寺 雅也（JCHO 中京病院皮膚科）
 清島 真理子（朝日大学病院皮膚科）
 藤本 学（大阪大学医学部皮膚科）
 鶴田 大輔（大阪公立大学医学部皮膚科）
 神戸 直智（兵庫医科大学皮膚科）
 青山 裕美（川崎医科大学皮膚科）
 森田 栄伸（島根大学名誉教授）
 佐野 栄紀（高知大学医学部皮膚科）
 今福 信一（福岡大学医学部皮膚科）
 今山 修平（福岡市・今山修平クリニック&ラボ）